

飼い主のいない猫にエサをあげる方へ

最初は一匹だけに
あげているつもりでも・・・



エサをあげるだけで、
残ったエサの片付けや
不妊去勢手術をしないと・・・

やがて周りからも他の猫が集まり子猫が生まれて・・・

その地域に猫が増えていき・・・

飼い主がいない猫の数が増えていけば、地域にも猫にも大きな悪影響をもたらすことになります。

- 糞、尿による汚染、悪臭
- ハエ等の衛生害虫の発生
- 鳴き声などの騒音
- ゴミが荒らされる
- 人獣共通感染症
(トキソプラズマ症など)



- 病気、ケガ、交通事故



- 野生動物の捕食



地域の生活環境、自然環境を守り、飼い主のいない猫を増やさないためにできること

不妊去勢手術を
しましょう

※耳先のV字カットが手術済の
目印です。



決まった猫にだけ、
決まった時間にだけ
あげましょう



置きエサ禁止。
食べ終わったら
片づけましょう



飼い主になること、飼って
くれる人を探すことも考えましょう



近所の人たちの
理解を得ましょう



糞の清掃をしましょう。
出来ればトイレも
設置しましょう



ポイント!

市町村や地域、施設で、飼い主のいない猫への給餌について
ルールを定めている場合は、そのルールに従ってください。